
「開腹腸切除手術後の手術後イレウス、腸閉塞発症に関する離床阻害要因の実態調査」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、【埼玉医大 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2023 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の期間に埼玉医科大学病院消化器一般外科にて開腹腸切除手術を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

本研究では、開腹手術後の患者において離床の阻害要因について明らかにする

3. 研究期間

病院長の許可後～2027 年 7 月 26 日

4. 利用または提供の開始予定日

2025 年 9 月 1 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である酒井 菜々子が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

カルテ

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学病院 消化器一般外科 酒井 菜々子（研究代表者）
- ・埼玉医科大学病院 消化器一般外科 岡野 真彩
- ・埼玉医科大学病院 消化器一般外科 青津 汐音

4. 試料・情報の管理責任者

5. 試料・情報の提供方法等について

1. 情報の内容に記載している情報を、本館 7 階病棟の施錠可能な場所で保管します

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 所属：消化器一般外科

役職：病棟看護師 氏名：酒井 菜々子

〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

Tel : 049-276-1329 Fax : 049-276-1969

E-mail : sakai.nanako@1972.saitama-med.ac.jp

4-2) 共同研究機関及び研究責任者：別紙記載

4-3) 研究事務局及び担当者：埼玉医科大学病院

〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町大字毛呂本郷 38

(土日祝日を除く 8 : 30～17 : 30)

○研究課題名：開腹腸切除手術後の手術後イレウス、腸閉塞発症に関する離床阻害要因の実態調査

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学病院 消化器一般外科 酒井 菜々子